



●〈第21回〉ポトムの楽校

クロスワードパズル

正解者には抽選で図書カードをプレゼント!

マス目の中はすべてかなでかいてね。

【タテのカギ】

- 1 木の実の1つ。味は「ピーナッツみたいでおいしい!」だって! 食べてみたいね。(3ページをみてね)
- 2 歯をぬくこと。漢字で書くと「抜歯」。
- 3 ゆるやかに曲がっていることを英語でいう? 野球でピッチャーが投げる球種のひとつでもある。
- 6 トカゲにちょっと似ている、は虫類の一種。「家(や)を守る」ことから名前が付けられたよ。
- 7 利根川博士とポトムのお話はもう読んでくれたかな? ずばり、今回のテーマです。(6ページを見てね)
- 10 魚をとること。いろいろな方法があるよ。ルアーとかフライとか。
- 12 代表的な川魚。塩焼きにするとおいしい。「香魚」とも書かれるよ。

【ヨコのカギ】

- 1 「ヒロハ」と「オオ」、○○○○は名前によってまったく違うんだね。(3ページを見てね)
- 4 チェロとも呼ばれる大きな弦楽器の一種。宮澤賢治の「○○弾きのゴージュ」はもう読んだかな?
- 5 おとなの男性に、はえてくる「ひげ」。そる人も多いけれど、おしゃれで○○りする人もいます。
- 8 寒い季節、地面に「おりた」と言われる。足でふむとサクサクしているよ。11月は「○○月」ともいうんだ。
- 9 たてのかぎ7が通り過ぎること。漢字では「一過」と書く。
- 11 車いすでも動きやすいように、道などを広くしたり段差をなくしたりすること。部屋の中や外でもこうなっていると増えてきているね。(2ページをみてね)
- 13 英語で「あなた」という意味。

【答え】二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだよ。

A B C D E



答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え(A B C D E)を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。正解者の中から抽選で20人に図書カード(1000円分)をプレゼントします。

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想(いちばんおもしろかった記事・おもしろくなかった記事)・意見・質問・取り上げてほしい記事なども送ってね。感想や意見などを送ってくれた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

■あてさき

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21

上毛新聞社広告局「川の子ども新聞」係

■ファクス/027-254-9904

■メール/http://www.raijin.com/kawaにアクセスして、応募フォームから送信してね(携帯電話からもアクセスできます)

■しめきり/2007年11月10日(土)

■前回(第20号)のこたえ

「ふじわらだむ」



たくさんの応募ありがとうございました。



おたよりコーナー

第20号を読んで、みんなから寄せられた感想やイラストを紹介するね。

○藤原ダムは、私が生まれるずっと前から働いていて、まだ故障もなく動いているということ、はすごいことだと思います。また、たくさんの生き物も住み着いていて、自然と一体化し

○藤原ダムが50年もの歴史があるとは知りませんでした。ダムをつくるきつかけがカスリーン台風だったというの、もびっくりしました。カスリーン台風はぼくの家の近くにある広瀬川にもすごい影響があったって知ったのでびっくりしました。(堀越友輔さん・小2)

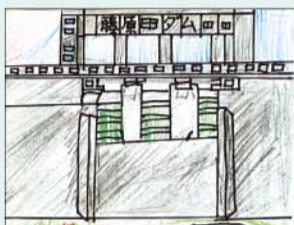


イラスト:中村郁未さん(中1)

○藤原ダムを家族で見に行きたいです。今年で50歳になるなんて、おどろきました。そして、もったいない5年もかかったこと。今度行ったら、このことを頭に入れて、じっくり観察したいです。(磯崎太志さん・小6)

○沢野中央小の「ピオトプ」は本格的でびっくりしました。古馬小は周辺がホルタルの観測地知られていたので、カワニナを飼って勉強したけど、沢野中央小のように本格的に勉強して

○川にまつわる話で、水に入るおみこし行事がとても夏らしく、生活につながったお話で興味をもちました。(熊木由美子さん・中3)



イラスト:永井綾香さん(小2)

○もう20号なんです。小学校のころから楽しく読んでいます。とくに川にまつわる話がおもしろいです。プレゼントでいただいたポトム君のミニタオルがうれしくて、小4のころからポロポロになっても使っています。ダムの下敷きはみんながどうしたの?といいたいです。みんな小学生のころにいたってほしいです。(長谷川麻美さん・中3)

○みんなで作ったピオトプにどんな生き物が増えてきているかな、すごいと思った。(岩崎巧さん・小5)

●川と道の情報館あない図
高崎市通町59-1 幸信ビル1階 ☎027-330-5060
開館時間/10:00~18:00 入館無料
休館日/毎週水曜日、年末年始



●利根川ダム資料館あない図
前橋市元総社町593-1 ☎027-251-2272
開館時間/9:30~16:30 入館無料
※土日祝日も開館しています。



■川と道の情報館
平成19年10月30日~12月13日まで
は、1~3年生の入賞作品を展示。また、平成19年12月15日~平成20年1月31日までは、4~6年生の入賞作品を展示します。

■高崎駅中央通路東側イベント広場
平成19年10月23日~28日まで、入賞作品を展示します。

■利根川ダム資料館
平成19年10月20日~12月24日まで、西北毛地域の28小学校の応募作品をすべて展示。また、平成19年12月26日~平成20年2月24日までは、東中毛地域の16小学校の応募作品をすべて展示します。

第11回「ダムと川の絵コンテスト」作品展示予定
今年もたくさんの方の作品が寄せられ、入賞作品が決定しました。次の3会場で展示されるので、ぜひ見に来てね!

※読者のみなさんから提供していただいた個人情報は、プレゼント当選者への発送や子ども記者当選者への連絡用として使用させていただきます。それ以外の「目的外利用」はいたしません。

編集委員会
群馬県小学校中学校教育研究会
前橋市立城東小学校教諭
塩澤 巻浩
群馬県小学校中学校教育研究会
前橋市立城東小学校教諭
塩澤 巻浩
NPOぐんま代表
熊倉 浩靖
民俗学研究者
板橋 春夫
国土交通省利根川ダム
統合管理事務所長
佐久間 邦夫

「川の子ども新聞」
22号は2007年12月下旬に発行する予定です。

次号の発行予定
「川の子ども新聞」
22号は2007年12月下旬に発行する予定です。

きみも記者になってみよう!
「ぼくも(わたしも)記者をやってみよう!」そんな小学生は、上のクロスワードパズルの応募というように「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。どんな取材をするのかについては、あとで本人に連絡するね。

第22号の子ども記者を募集します。